



地域おこし協力隊職員募集について

1. 制度概要 都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を地

方公共団体（登米市）が「地域おこし協力隊員」として委嘱。 隊員は、一定期間、地域に居住して、

地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生

活支援などの「地域協力活動」を行いながら、**その地域への定住・定着を図る取組み。**

2. 隊員活動事例

○都市部住民との交流事業の企画・運営（農業体験や伝統芸能への参加など地域資源を活かした事業）

○地域ブランドや特産品の開発・販売、プロモーション（道の駅やホームページ等での販売）

○移住希望者の受け入れ支援（移住体験プログラム提供・空き家対策等）

○集落の生活環境維持に係る支援（高齢者の見守りサービス、通院や買物のサポート、子育て支援等）

○地域資源（景観、観光名所、特産品など）を掘り起し、観光客増加に向けた企画・運営

3. 募集概要

1. 任用形態：非常勤職員 登米市から浅水ふれあいセンターへ派遣

2. 活動概要：活動計画書に基づく

3. 任用期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日 活動実績により平成32年3月31日まで継続可能
(最長3年間)

4. 募集対象：年齢20歳～40歳 ※全国の隊員の8割を20代・30代が占めている。 性別不問

5. 勤務時間：1日7時間15分、週4日勤務を基本 ※標準的な勤務時間は、午前8時30分から午後4時45分

6. 報酬：月額 165,000円 通勤手当あり、時間外手当なし、賞与なし、退職金なし

7. 活動車両：私有車借上 活動に使用した距離に応じて、25円/Kmを燃料代として支給

8. 勤務地：委嘱団体事務所 浅水ふれあいセンター

◎ 地元出身者など登米市に対してゆかりのある方も対象（Uターン希望者やお知り合いのiターン）

歓迎) ★東京・仙台等登米市以外の都市部にお住まいの方も対象です。

住まいは、浅水地域の空き家等にお住まい頂く事も条件となります。

活動期間中に地元の人と結婚して地域に定住して頂ければベストです。 尚、定住のみが必須条件

■協力隊の定住に向けた支援等について 地域おこし協力隊員は、任期終了後も地域に定住するための活動が必要となります。 受け入れる側としても継続した支援と責任ある対応が必要となることから、就職・起業を準備する時間を確保できるよう、任用最終年次には、適4日勤務にこだわらない

対応も求められるかもしれません。 これを考慮します。

☆初年度（テーマ：地域を知り、人脈を創る）

・地域協力活動への支援（70%）、次年度へ向けた環境づくり（30%）

☆2年目（テーマ：新たな提案を実行しながら）

・地域協力活動への支援（50%）定住・起業に関する活動（50%）

☆3年目（テーマ：定住・起業の準備をする）

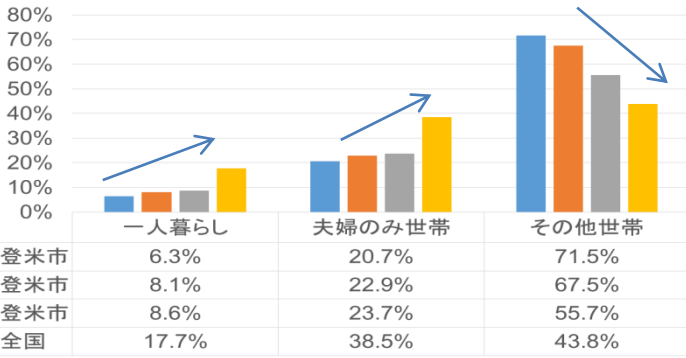
健康長寿ポイント

平成27年3月31日現在で登米市在住の65歳以上高齢者の中から無

作為に1/5抽出で得られた4,964人の調査結果をお知らせします。登米市の調査結果

さらに進む高齢化と独居者の増加

- ・高齢化率は増加の一途をたどる
- ・地域特性に応じた住民の自主的な活動を支援する必要あり!
- ・登米市の世帯構成は、全国的な水準に比べると、独居や夫婦独居の割合が少ないが、その割合は確実に増加
- ・地域高齢者を見守る住民のインフォーマルなネットワークの活用により、頻回な情報交換に努める必要あり!



11月15日 地域づくり・人口減少部会を委員

5名と事務局3名で開催しました。各行政区より

地域づくり・人口減少部会を開催

空き家調査・一人二人世帯意向調査の結果について報告して頂きました。詳細な調査の結果、持ち主が施設入所、亡くなる等の理由により、新規に12戸の新たな空き家が報告された。しかし、委員による放置された空き家をなくす活動により、解体、入居、喫茶店として活用により昨年報告された空き家が3戸減ったことや、不動産業者の介入により、整地され分譲販売などの明るい話題も報告された。実質昨年より9戸の増となりました。アンケートの取り方の方法等見直すことも今後検討していくこととした。一人世帯・二人世帯意向調査の比較データは次回以降提示することにしました。集いの場愛称募集・活用方法は整備しながら検討していく旨の報告を行いました。物置ハウス建設に伴う作業協力について協力を依頼しました。地域おこし協力隊の導入申請をした旨の報告を行いました。

老人会 活動状況のお知らせについて

浅水では老人会未組織行政区が3つありますが、老人会へ入ると地域や町域

への行事へ参加要請があり、入っても楽しくないと言う話も出ておりましたが、今年行政区独自で老人会を活発に活動し、参加する人が楽しんでおります。上記3行政区も参考に見ませんか?

巻区 11月19日(土) 19名の参加でグラウンドゴルフ大会を開催、特別賞として佐々木会長から長芋10本を提供して頂き盛り上がりしました。その後反省会も含めて、巻区集会所で芋煮会を行いグラウンドゴルフに参加できない方も含め24名で行いました。尚 活動資金として、花植えを行い日帰り温泉への研修会を年間2回~3回開催しております。



11月19日 参加者6名でルディクウォーク教室を開催しました。

ルディクウォーク教室を開催

今にも雨が降りそうな天候でしたので、新小路、新田周辺をウォーキングしました。ウォーキング中に雨が降り始めたのでいつもより短い時間で終了とすることにし、一度は戻りましたが、ふれあいセンターまで戻ってきたら雨が一時止んだので、もう少し歩こうとなり、センターの周辺をまわって帰ってきました。

これから主な事業・行事

11月

24日(木) 健康長寿講座

12月

1日(木) 浅水小学校6年学年PTA そば打ち体験

7日(水) 男の料理教室 障子貼り教室

リフレッシュ教室 絵手紙教室

11日(日) コミュニティ移動研修(巻区)

13日(火) そば打ち教室

12月

14日(水) 料理教室

15日(木) 女性講座

20日(火) 吉田公民館 そば打ち教室

21日(水) リフレッシュ教室 絵手紙教室

27日(火) 子どもクッキング教室

1月

11日(水) 浅水六十寿会 新春のついで

17日(火) そば打ち教室

以下次号

